

下新川海岸離岸堤等施設改良事業の概要(入善町吉原地区)

■事業概要

吉原地区の直立堤防は昭和20～30年代、離岸堤等沖合施設は昭和50年代に施工され、背後地の防護を図ってきました。しかしながら、平成20年2月の冬期風浪災を受け、計画外力の見直しを行った結果、現況離岸堤等のブロック重量が不足し、根本的な改良をしなければ、被災確率が高い危険な状態となっています。

当該地区は背後が人家連亘部であり、保全対象として重要な箇所となっています。この人家連亘部において、現況離岸堤及び副離岸堤の改良を実施する事により、波の来襲を防ぎます。



■平成25年度事業の内容

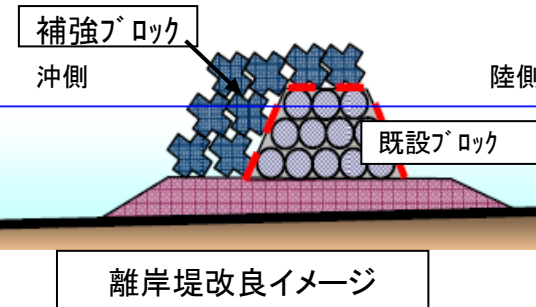
吉原地区離岸堤及び副離岸堤の改良を実施し、早期完成に向けて事業を推進します。

■事業効果

現況海岸保全施設の改良を実施し、冬期高波浪による越波・浸水より背後の家屋連亘部を守ります。



直立堤倒壊状況(H20.2.25)



離岸堤改良イメージ

下新川海岸施設改良ブロック製作工事の概要

■ 工事の概要

- ・ 工事施工場所 : 富山県下新川郡入善町芦崎地先
- ・ 工事内容 : 海岸コンクリートブロック製作 (異形ブロック40t) 327個
- ・ 契約方式 : 総合評価 施工能力評価型 (I型)
- ・ 契約予定時期 : 平成25年10月上旬
- ・ 予定工期 : 契約締結の翌日から平成26年3月10日まで



※本工事は、ブロック製作のみ
(運搬据付は別途工事)

